

地域連携によるキャリアパス環境整備（平成18年度～平成20年度）

国立大学法人 熊本大学

「地域連携によるキャリアパス環境整備」事業

学部生数 8,000 人 大学院生約 2,200 人 教員数、約 2,000 人 学部（文学部、教育学部、法学部、理学部、医学部、薬学部、工学部）

大学院(人文社会科学系、自然科学系、生命科学系)



(1) 熊本大学における女性研究者の現状と将来像

熊本大学における女性研究者の現状は、分野別にみると、学部生の女性割合は 38.6%、大学院生の女性割合は 25.6%であるのに、女性教員の割合になると 12.2%と大きく減少している。この原因として、学生から研究職に就くまでに、女性たちのライフステージは、大きく変化する時期であり、結婚、出産を経て、女性に多く求められがちな育児、家事、介護などの役割と研究活動の両立が困難であることがあげられる。平成 19 年 3 月 26 日に「男女共同参画推進基本計画」を策定した。この中で、ライフサイエンス（生命科学）分野で 5 年後の新規採用職員の割合を 22%にすることを謳っており、今後、各部局の特性に配慮するとともに、地域との連携を図り、全学として推進することとしている。

(2) 熊本大学の取組：チャレンジ支援

意識改革として、シンポジウムやセミナーを実施し、女性研究者の支援策として研究補助員の対応等、勤務体制に関する環境整備を図っている。また、優秀な女性研究者が、大学のみならず産業界など多様な場で活躍できるよう、人材のデータベース化(男女共)と情報共有が出来る多様なキャリアパスの創出事業を推進している。「男女共同参画推進基本計画」の確かな推進のため、今後、大学及び各部局はこれを基にして、全学一体となって具体的な取組を計画的に推進していく。具体策として育児中女性研究者への補助者派遣、保育園の建替、病児保育(モデル)開始、女性研究者の学長特別補佐任命、女性研究者ロールモデル誌作成他多数。



Kumamoto University

総括責任者名 崎元達郎(熊本大学学長)

実施責任者名 崎元達郎(熊本大学学長)

推進室等の名称・連絡先

男女共同参画推進室 TEL & FAX 096-342-3281



Kumamoto University

“女性に優しい環境づくり” 【新たな挑戦！ 改革と支援】



女性研究者や教員の恒常的な増加を目指します

熊本大学のキャリアパス 多様化推進プラン



基盤整備

全学的な男女共同参画推進体制の整備

- 男女共同参画推進委員会、コーディネーター制度の創設
- 育児・介護に関する相談窓口、情報提供・情報収集・広報
- 勤務実態・キャリアパスの情報収集と提供

意識改革

- 意識啓発シンポジウム・セミナーの開催
- メンター制度
ロールモデル

環境整備

保育支援

全学的な保育援助システムの整備

- 学内保育施設・スペースの整備
- 地域保育NPOや保育事業と連携



制度改革(1)

勤務体制に関する環境整備

- 短時間勤務制度なども含めたフレキシブルな勤務時間制度の導入
- 年次有給休暇の取得促進
- 育児・介護休業の取得促進
- ITを使った在宅勤務のサポート

制度改革(2)

ポジティブアクション

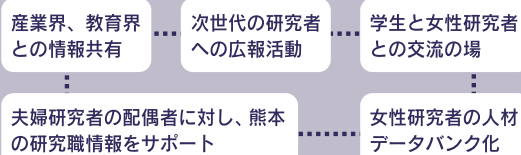
- 育児・介護休業中の研究代替員の対応
- 女性研究者採用による研究費の予算配分としての助成
- 復帰者への研究費助成

チャレンジ支援 (地域連携によるキャリアパス創出)

- ◆地域企業との連携による人材活用
- ◆熊本県男女共同参画センター
- ◆熊本県子育て支援NPO

ハーモニープランくまもと21

地域密着型連携



女性教員の恒常的な増加

現在の新規採用の女性教員の割合は **12%** → **22%** まで増加させる
5年後の数値目標として

男女共同参画に関するご相談やお問い合わせはお気軽にどうぞ

男女共同参画事業推進室 〒860-8555 熊本市黒髪2丁目39番1号 Tel・Fax:096-342-3281
<http://gender.kumamoto-u.ac.jp> E-mail:y-ogata@jimu.kumamoto-u.ac.jp